

野球部通信

No.43 2026年6月28日
JR東日本東北野球部後援会事務局
TEL 080-3026-0647

第97回都市対抗野球第二次予選 東北大会 決勝戦 試合結果

◇2026年6月27日(土)

- ・試合会場 : 県営あづま球場
- ・試合時間 : 13:55~17:06

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日本製紙石巻	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
JR東日本東北	3	2	1	0	3	1	0	0	×	10

【安打数合計】 ◇日本製紙石巻 8
◇JR東日本東北 16

【バッテリー】 ◇日本製紙石巻 今村・甲斐・小寺・星野・鈴木-坂口
◇JR東日本東北 小野寺・竹本・武田-小鷹

◇メンバー

打順	守備	名前	打数	安打	四死球	打点
1	4	浦林	5	4	0	2
2	9	鈴木聖	3	1	2	2
	PR→8	橋本	-	-	-	-
3	7	☆川崎	4	2	0	1
4	3	久保田	3	0	2	0
5	6	小山	5	1	0	1
6	DH	丸山	5	3	0	3
7	5	大西	4	3	1	0
8	8→9	金沢	5	2	0	1
9	2	小鷹	3	0	1	0

二塁打: 丸山・川崎・小山・丸山・大西
三塁打: 浦林・鈴木聖
本塁打:

☆新人

□試合戦評□

第97回都市対抗野球大会第二次予選東北大会決勝戦は後攻JRで試合開始。
1回表、先発小野寺がランナーを出すも0点で切り抜けると、裏の攻撃、先頭浦林の内野安打、鈴木聖歩死球、久保田の四球で1死満塁のチャンスを作る。このチャンスで5番小山、三遊間を抜けたと思われた打球は3塁手の好プレーにより阻まれる。しかしその間に3塁ランナーがホームへ生還し、先制点を奪う。
続く丸山がライトへの2塁打を打ち、追加点を奪う。3対0。
2回表、連続安打、犠打によりピンチを招くと、セカンドゴロの間に得点を奪われる。3対1。
2回裏、大西、金沢の連続安打によって作ったチャンスで、浦林が3塁打を打ち追加点を奪う。5対1。
3回裏にも、2死から丸山、大西、金沢の連続安打で追加点を奪う。
5回まで先発の小野寺が1失点と抑え試合を作る。
5回裏、小鷹の四球、浦林の安打でチャンスを作ると、鈴木聖歩の3塁打で再び得点を重ねる。9対1。
6回裏、小山、丸山の連続2塁打で追加点を奪う。10対1。
6、7、8回はリリーフ竹本が無失点に抑え、相手に流れを渡さない。
9回表、抑え武田がマウンドに上がる。最後は三振で試合終了。
第97回都市対抗野球第二次予選東北大会決勝戦の勝利に伴い、第97回都市対抗野球本大会への東北地区第一代表としての出場が決まる。
皆さまご声援いただきありがとうございました。

👉 JR東日本東北野球部公式Instagram始めました！

<https://www.instagram.com/jretohoku1189>
フォローよろしくお願いたします！

投手名	回数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
小野寺	5	4	2	2	1	1
竹本	3	3	2	0	0	0
武田	1	1	1	0	0	0

